

## 事例 17 地域の自然、歴史を学べる銚子ジオパークの森

(関東森林管理局 千葉森林管理事務所)



- 千葉県 銚子市（ちょうし）  
君ヶ浜（きみがはま）国有林
- 地域の景観を形成する  
銚子ジオパークの森の様子

関東森林管理局千葉森林管理事務所では、令和元年7月に銚子ジオパーク推進協議会と「多様な活動の森」の協定を締結しました。君ヶ浜国有林において、銚子ジオ

パークの森を設定し、市民が地域の自然、歴史、文化等を学ぶ場として活用しています。

銚子ジオパークは平成24年9月に日本ジオパークとして認定されており、銚子ジオパークの森はクロマツやタブノキなど地域特有の植生が見られる砂丘林で、ジオパークの見どころであるジオサイトの1つとなっています。令和元年度は、協議会の構成団体を中心となり、自然観察会の開催や下刈等の保育、林内清掃を実施しました。

今後も、協議会と協力して、銚子ジオパークの森の活動を推進していくこととしています。